

エコユニットベース 砂利キーパー

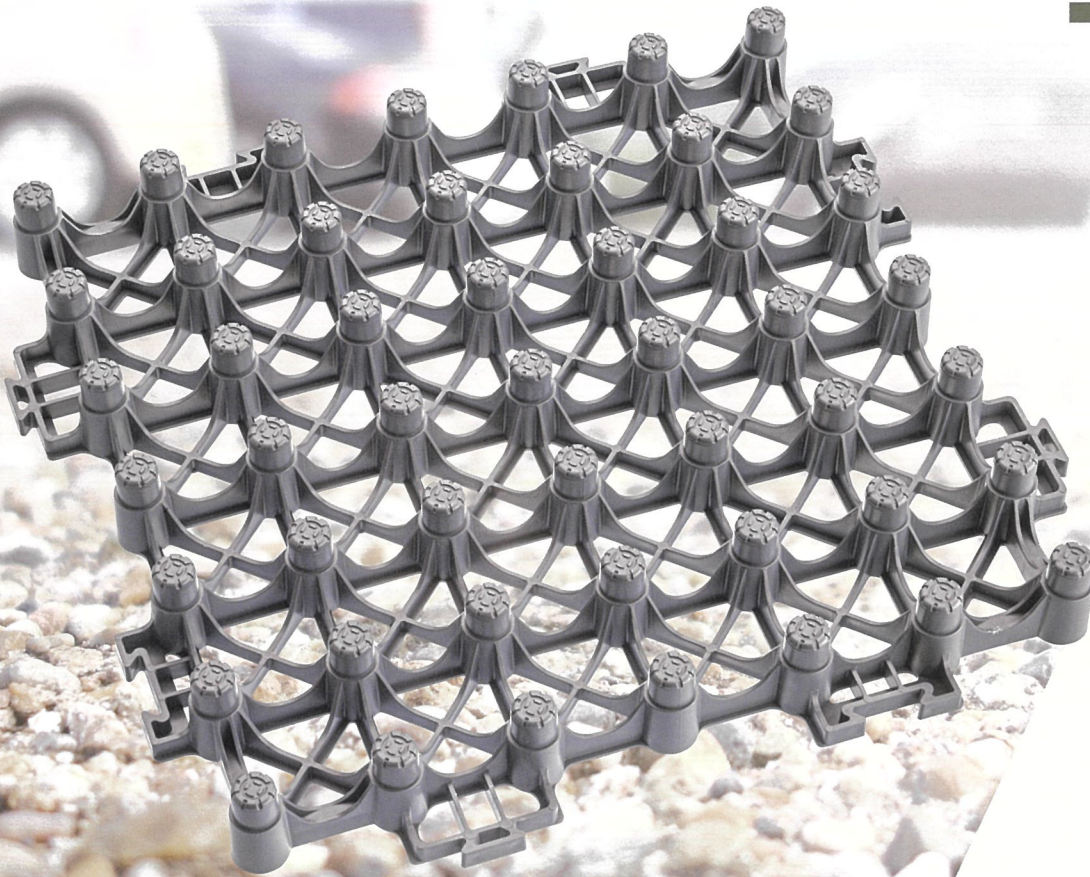
駐車場用砂利保持材

NEW
PRODUCT
RELEASE

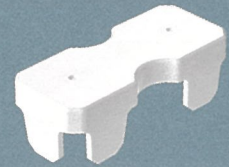
- ・車の走行や、人の歩行による砂利の移動をおさえます。
- ・足元が砂利に沈みにくくなり、歩きやすくなります。
- ・アスファルト舗装に比べ、地表面温度の上昇が抑制されヒートアイランド現象緩和に貢献します。
- ・雨水浸透効果により都市型洪水を軽減したり地下水を涵養できます。

ご利用可能な場所

- 神社・寺院・霊園の駐車場や通路
- 和風建築・集合住宅の駐車場や通路
- 自然公園・公共施設の駐車場や通路
- オートキャンプ場



専用マーカー



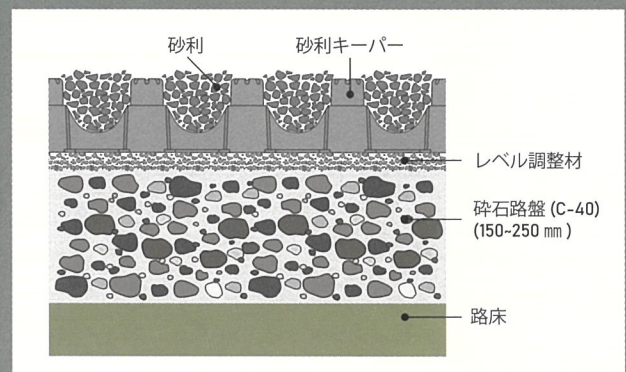
材質	ポリエチレン
サイズ (mm)	133 × 58 × 43
梱包単位 (個)	20

製品規格

寸法 (mm)	525 × 525 × 55
質量 (g/枚)	1510
耐圧強度 (kN/枚)	400 ※
材質	再生ポリプロピレン
色	グレー
梱包単位	4枚 (6.0kg / 束)

※代表値 (保証値ではありません。)

標準施工断面図 (駐車場用)



施工方法

砂利キーパーの敷設は、ジョイント部を嵌め込むだけの簡単施工です。

1. 路盤工

路床ならびに碎石路盤は十分な転圧を行い、不陸の調整はレベル調整材(砂等)で行って下さい。

2. 敷設工

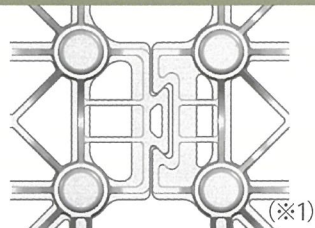
ジョイント部を上から押し込むだけで、簡単に接合できます。(※1)

※専用マーカの施工について(※2)

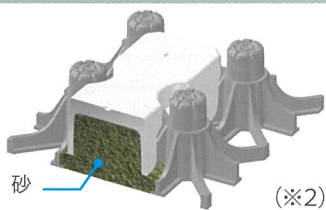
専用マーカは、砂利の代わりに砂を充填して施工して下さい。
また、支持脚面の高さと同じになるように注意して下さい。



ジョイント部の嵌合イメージ図



専用マーカ設置イメージ図



3. 砂利投入

突起間に砂利を入れて均して下さい。



4. 施工完了

施工完了。充填物は、6号単粒度碎石(5~13mm程度の碎石)が推奨です。



設計・使用上の注意点

- ・エコユニットベース砂利キーパーは駐車場や通路に使用する砂利保持材です。それ以外の目的で使用しないで下さい。
- ・タイヤのスエグリや切替が多い場所等では、舗装等を併用することをお勧めします。
- ・エコユニットベース砂利キーパーの施工部分の周囲は縁石などで囲い、固定して下さい。
- ・凍上の可能性のある地域では碎石層を300mm以上にして下さい。
- ・現地盤が難透水性地盤や軟弱地盤等の場合は、必要な対策を施して下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーは耐荷重10t車以下(総荷重20t以下)です。
- ・エコユニットベース砂利キーパーは駐車場や通路では、支持脚に引っ掛かるなどして転倒し怪我をする恐れがあります。自転車等のタイヤが細い乗り物での通行やハイヒール等の不安定な履物による歩行の際には十分に注意下さい。

施工上の注意点

- ・エコユニットベース砂利キーパーの支持脚を砂利面以上に突出さないで下さい。

維持管理上の注意点

- ・車両の急発進、急停車、タイヤのスエグリ等は避けて下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーの支持脚が砂利面から突出すると、破損・転倒の恐れがありますので、適切に管理して下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーが万一破損した場合は、速やかに補修して下さい。破損部で怪我をする恐れがあります。

保管・取り扱い上の注意

- 商品は高く積み上げ過ぎると荷崩れを起こし、ケガをする可能性があります。
- 再生ポリプロピレン製ですので、保管時・施工時にはタバコ等の火気を近づけないで下さい。
- 運搬にあたっては、商品を損傷しないよう注意して下さい。
- トラックの荷台から投げ降ろしたり、引きずったりしないで下さい。商品が破損する可能性があります。
- 直射日光が当たらないように保管して下さい。

- 事前の予告なしに仕様・外観の変更を行うことがあります。
- 印刷の特性上、カタログ記載の写真と現品とは多少異なることがあります。
- 本カタログの無断複製はしないで下さい。

販売店



株式会社 キタイ製作所



ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得
(本社・本社工場)

本 社 工 場 〒538-0041 大阪市鶴見区今津北4丁目10番1号
TEL(06)6968-2921~5 FAX(06)6968-2926
<http://www.kitai-mfg.co.jp>

東 京 営 業 所 〒130-0005 東京都墨田区東駒形2丁目13番10号
ルミエール逆井101号
TEL(03)5608-5471 FAX(03)5608-5473

エコユニットベース 砂利キーパー

— 駐車場用砂利保持材 —

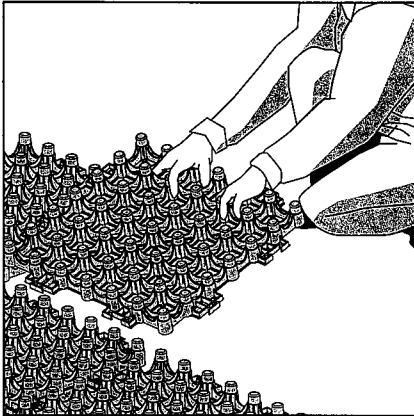
施工説明書

施工前に必ず本施工説明書をよく読んでからご使用ください。

砂利キーパー 施工方法

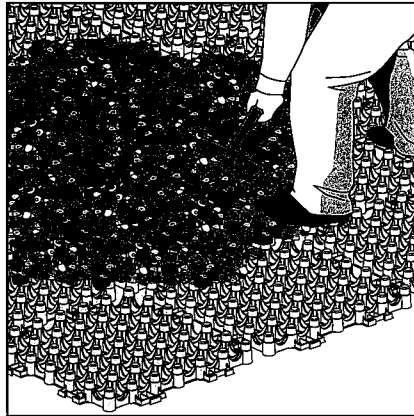
01 : 路床ならびに碎石路盤は十分な転圧を行い、不陸の調整はレベル調整材(砂等)で行って下さい。

02 : 敷設工



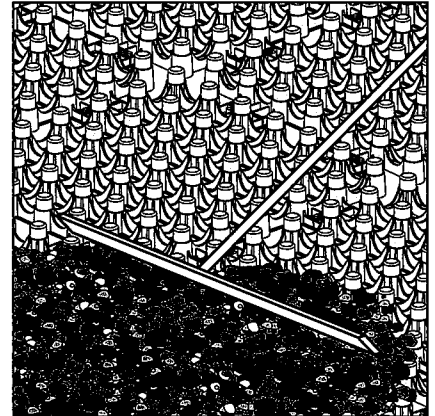
路盤上の一角より、施工して下さい。ジョイント部を上から押し込むだけの簡単施工です。

03 : 砂利投入



敷設完了後、突起間に砂利を入れ足等で締め固めて下さい。

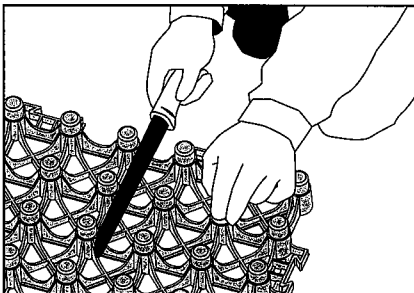
04 : 施工完了



トンボ等で砂利の表面を平らに均して施工完了として下さい。

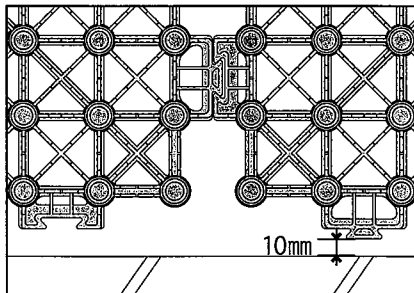
Point

< 切断加工 >



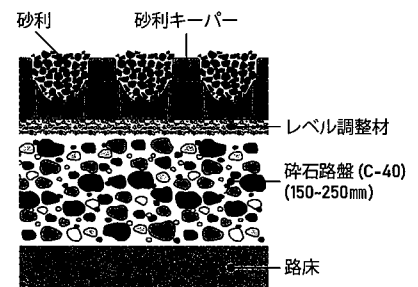
外周部や車止め周辺等は、形状に合わせ、突起間を鋸などで切断して調整して下さい。

< 伸縮対策 >



温度差による伸縮対策の為、ジョイント部のアソビは開いた状態で敷設して下さい。また、縁石等の固定物の周りは10mm程度の隙間を設けて下さい。

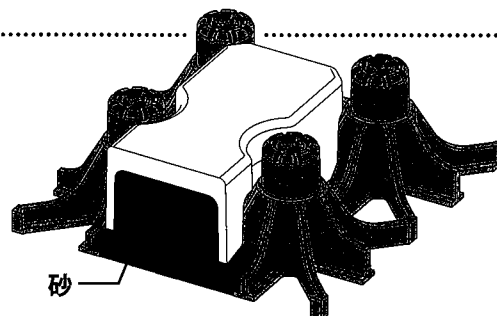
< 標準施工断面図 > (駐車場用)



※充填物は、6号単粒度碎石 (5~13mm程度の碎石)が推奨です。

専用マーカー設置イメージ

専用マーカーは、砂利の代わりに砂を充填して施工して下さい。また、支持脚面の高さと同じになるように注意して下さい。



施工上の注意点

- ・エコユニットベース砂利キーパーの支持脚を砂利面以上に突出さないで下さい。
- ・砂利投入前のエコユニットベース砂利キーパーの直上をトラックや施工機などで走行しないで下さい。
- ・ブルドーザー等の施工機による片押しによる砂利投入はしないで下さい。

設計・使用上の注意点

- ・エコユニットベース砂利キーパーは駐車場や通路に使用する砂利保持材です。それ以外の目的で使用しないで下さい。
- ・タイヤのスエギリや切替が多い場所等では、舗装等を併用することをお勧めします。
- ・エコユニットベース砂利キーパーの施工部分の周囲は縁石などで囲い、固定して下さい。
- ・凍上の可能性のある地域では碎石層を300mm以上にして下さい。
- ・現地盤が難透水性地盤や軟弱地盤等の場合は、必要な対策を施して下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーは耐荷重10t車以下(総荷重20t以下)です。
- ・エコユニットベース砂利キーパーは駐車場や通路では、支持脚に引っ掛かるなどして転倒し怪我をする恐れがあります。自転車等のタイヤが細い乗り物での通行やハイヒール等の不安定な履物による歩行の際には十分にご注意下さい。

維持管理上の注意点

- ・車両の急発進、急停車、タイヤのスエギリ等は避けて下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーの支持脚が砂利面から突出すると、破損・転倒の恐れがありますので、適切に管理して下さい。
- ・エコユニットベース砂利キーパーが万一破損した場合は、速やかに補修して下さい。破損部で怪我をする恐れがあります。

製品規格	本体		専用マーカ	
	寸法(mm)	525 × 525 × 55	寸法(mm)	133 × 58 × 43
	質量(g/枚)	1510	材質	ポリエチレン
	耐圧強度(kN/枚)	400※		
	材質	再生ポリプロピレン	梱包単位	20ヶ(袋)
	色	グレー		
梱包単位	4枚(6.0kg/束)			

※代表値(保証値ではありません。)

保管・取り扱い上の注意

- 商品は高く積み上げ過ぎると荷崩れを起こし、ケガをする可能性があります。
- 再生ポリプロピレン製ですので、保管時・施工時にはタバコ等の火気を近づけないで下さい。
- 運搬にあたっては、商品を損傷しないよう注意して下さい。
- トラックの荷台から投げ降ろしたり、引きずったりしないで下さい。商品が破損する可能性があります。
- 直射日光が当たらないように保管して下さい。



株式会社 キタイ製作所
http://www.kitai-mfg.co.jp

ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得
(本社・本社工場)



本社工場
〒538-0041 大阪市鶴見区今津北4丁目10番1号
TEL(06)6968-2921-5 FAX(06)6968-2926

東京営業所
〒130-0005 東京都墨田区東駒形2丁目13番10号
ルミエール逆井101号
TEL(03)5608-5471 FAX(03)5608-5473